



<12月 小中学部児童玄関前掲示>

着替えかごやブロックなど、身の回りにある凹凸の付いた物を使ってねんどうの型押しをしました。手に力を入れてぎゅっと押し付けると様々な模様が付くのがおもしろかったようで何度も繰り返しいろいろな道具で型押しを楽しんでいる子供たちの姿が見られました。

型押しを楽しんだ後は、ねんどうを丸めたり、伸ばしたりして目や口をつくり、顔につけて、それぞれの個性溢れる“ともだち”をつくりました。